

ドクトル伊田の
は口ほどに：



「白内障手術は片目が両目か」

No.24

た視機能を取り戻せませす。手術を受けていない目との差が大きくなります。

白内障は太陽光線を浴びることによっても悪化しますが、春から夏の強い日差しは、白内障患者さんにはこたえるようです。かすみや眩しき、視力低下などの自覚症状が増して、秋には手術を考える方が多いように思います。

日常生活を快適に過ごせる裸眼視力を手に入れることは手術の重要な目的です。若い頃から近視や乱視で遠くが見にくい、あるいは、以前は遠くがよく見えたのに、老眼のため遠くも近くも見にくいと感じている方にとつては、手術は白内障の自覚症状を改善するだけでなく、屈折矯正手術の役割を兼ねています。

白内障の手術では濁った水晶体を取り除き、眼内レンズに交換しますが、近頃使用するレンズが進歩したので、手術の概念が変わってきました。手術後にメガネで近視や乱視を矯正するのではなく、裸眼の状態での視力を向上させることが可能になったのです。

片目だけの手術であれば、手術を受けない目の状態を考慮した眼内レンズを選ぶので、屈折矯正の範囲は限定されてしまいます。また左右の目で見え方が違つたと読書やスポーツ、運転など両眼視を使った視機能が、最大限には回復していかないことがわかっています。

白内障は進行すると点眼薬で経過をみても自覚症状の改善には結びつきません。積極的に手術を考える時代になったと思つてよいでしょう。

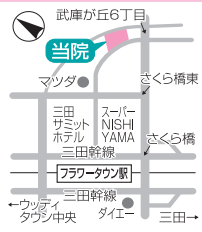
通常の加齢白内障の場合、両目を手術する方が、屈折矯正を含めて患者さんの希望に沿える可能性が高くなります。

もちろんライフスタイルの他、加齢により低下していた色覚が回復して、失った視機能を取り戻せませす。手術を受けていない目との差が大きくなります。

ただし私達がものをみるの目を使って色や形、遠近感を判断するので、左右の目の見え方をあまりかけ離れた状態にはできません。

手術後は視力や屈折状態の他、加齢により低下していた色覚が回復して、失った視機能を取り戻せませす。

（院長・伊田 宣史）



- ・眼科一般
- ・日帰り手術
- ・コンタクトレンズ取り扱い

伊田眼科クリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30	○	○	○	○	○	△	△
12:30	○	○	○	○	○	△	△
15:30	○	手術	○	△	△	△	△
18:30	○	手術	○	△	△	△	△

【休診日】木・土曜午後
日曜、祝日

TEL 079-556-8600

三田市武庫が丘7-7-4 エムズⅡビル1階

<http://www.ida-ganka.com>